



松山大学 障がい学生支援団体POP

PIECE OF PUZZLE

中長期的目標・夢

- ニーズに合った支援を行う
- 障がい学生が安心して暮らせる環境づくり

一年後の目標

- 実施的な支援活動を行う
- 遠隔情報保障技術の習得

ミッション・ポリシー
個性を支え 個性と生きる

活動内容

●ミーティング

【幹部会】
提案事項を決定し全体会で報告する。

【全体会】
1年生を対象に手話会を実施。自己紹介や固有名詞の手話を習得し、和やかな雰囲気の中で手話と触れ合う。



●卒入学式

式の一連の流れの原稿をあらかじめパソコンに打ち込んでおき、進行と共に原稿をスクリーンに流してきた。

何度もリハーサルを行い、本番で内容が変更された際は臨機応変に対応した。



●学内支援

去年に引き続き短期大学、今年からは4年制大学での支援を中心に、速く、正確なテイクができるように心がけたい。週に一回ノートテイク・パソコンテイクの練習。
⇒講義内容を正確に文字化するため、動画の音声を使用。



●合宿

アイスブレイクや球技など仲を深めつつ、ペップネットの報告会やノートテイクの強化を行った。また、一年を振り返り次年度の目標を決め、士気を高めた。

●聾学校訪問

子ども一人ひとりの個性と障がいを理解した上でその子に適切な配慮をしていることがわかった。難聴体験では種類によって聞こえ方が違い、複数人との会話に入るのが難しいと感じた。



●車椅子体験

車椅子を利用して大学構内を回り、バリアフリー設備を利用してみた。この体験が、車椅子を利用される方への理解の助けとなった。



Twitter もやってるよ!
@Popmtsuyama

